

榎原市立図書館だより

平成21年4月10日発行
第15号

榎の樹

特集:

榎原市子ども読書活動
推進計画

目次:

特集

2 ~
~ 7

お知らせ ほか
8



特集

橿原市子ども読書活動推進計画が、策定1年を迎えました。



関係各位の協力を得て作成された読書活動の啓発冊子

本と触れ合うことによって、子どもは言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにします。

ひとりひとりの興味や関心を尊重しながら、押しつけるのではなく、子ども自身が本を選ぶことができるようにすることが大切ではないでしょうか。

子どもと本との出会いを醸成するために、「橿原市子ども読書活動推進計画」の中で、様々な取組が始められています。

橿原市子ども読書活動推進計画策定について

平成13年に読書活動推進に関する法律が制定され、平成14年8月に国の基本計画が閣議決定されました。また、平成15年には奈良県基本計画が策定されたことを受けて、県内の各市町村においても計画策定が進められています。当市においても、「橿原市子ども読書活動推進計画策定委員会」を設置し、ワーキング部会での関係者による議論を受けて、平成20年2月に「橿原市子ども読書活動推進計画」の策定を終えました。

橿原市子ども読書活動推進計画 初年度の取組

計画の策定を受けて、平成20年4月より様々な取組が始められています。5カ年という計画の期間全体を通じて、取組の点検と評価を行ってゆくために、平成20年7月29日に「橿原市子ども読書活動推進計画 推進会議」が発足しました。関係者間の情報の共有化と連携を図りながら、具体的な取組が進められます。

新しい取組

<p>ブックスタート事業の開始</p> <p>健康増進課、児童福祉課、図書館、橿原文庫連絡会、橿原おはなしの会が連携して、読み聞かせの導入と絵本のプレゼントを始めました。</p>	<p>図書館ボランティアの活動</p> <p>市民の皆さん自らにも読書活動推進の担い手になっていただきたく、図書館を拠点として、図書の修理と読み聞かせの活動を始めました。</p>	<p>学校図書館の充実</p> <p>各校への学校図書館システムの導入も終え、毎日の図書の貸出や返却がスムーズにできるようになりました。バーコードリーダーの軽快な音が、子どもたちの読書意欲をより高め、貸出が増えてきました。橿原市学校図書館研究会*では、子どもたちの読書活動や探究活動を充実させてゆくために、システムの活用について研究していきたいと思っております。</p>
--	--	--



ブックスタート 健康増進、児童福祉、生涯学習、地域活動の分野が子育てと読書活動推進のために協力しています。



子ども文庫での活動 子どもたちへの見守りを通じて、読書活動を推進しています。



上 地区公民館での絵本展示と団体貸出
下 社会教育イベントでの青空紙芝居

専門家を招いての「手づくり絵本教室」



様々なイベントと連携しながら、読書の啓発に努めています。

橿原文庫連絡会主催「文庫まつり」



図書館での資料展示
子どもたちの読書活動に役立つ展示を心がけています。



学校教育での様々な取組 図書館資料を用いた授業展開や図書館での実習を通じて、子どもの読書環境がより豊かになるよう努めています。

* 学校図書館教育担当教諭が集まり、読書指導や探究指導、学校図書館経営について研究しています。

1. 家庭・地域における子どもの読書活動の推進

子どもたちの生活エリアにおいて読書に親しむことができる環境を整えるため、地域で子どもの読書活動に関わるボランティアや市民団体、地区公民館が協力して取り組んでいます。

「檀原文庫連絡会」や「かしはらおはなしの会」、あるいは各地域で取り組まれている諸団体の様々な読書関連活動が大きな役割を担っています。それらの取り組みを補完するために、従来から実施している地域文庫への団体貸出の拡充に努めたり、地区公民館図書室への団体貸出や読書関連イベントについて、市立図書館との連携について模索します。



「檀原文庫連絡会 文庫まつり」での手遊び実演

2. 学校・幼稚園・保育所(園)における読書活動の推進

子どもたちが多くの時間を過ごす学校・幼稚園・保育所(園)においては、教育や保育のなかでの読書指導の充実と、学校図書館を中心とする読書環境の充実に取り組んでいます。

「朝の読書タイム」や「おはなしタイム」・学校図書館を中心とした取組、あるいは各教室で行われる「調べ学習」などを通じて、教育や保育の観点から読書活動の充実に努めます。市立図書館が保有している図書を学校に団体貸出することで、より充実した読書環境の充実に努め、併せて、図書館見学や職場体験学習、教職員の図書館研修を通じて読書活動推進について知見を深めています。

また貸出作業や蔵書管理をシステム化することで、学校図書館の情報化にも取り組んでいます。



図書館ボランティアによる破本の修理

3. 市立図書館を中心とした連携・協力体制の整備と啓発活動の推進

様々な催事や、「図書館だより」「PTA新聞」などの紙面を通じて、読書啓発や図書紹介に取り組んでいます。

春から夏休みにかけて開催した「図書館クイズ大会(子ども読書の日記念イベント)」や「手作り絵本教室」「ちょっとこわいお話会」や、秋から冬にかけて開催した「青空紙芝居」や「ストーリーテリング講習会(図書館フェスティバル)」「クリスマスおはなし会」などの催事の開催を通じて、これまでは読書や図書に関心の低かった子どもたちに図書との出会いを醸成できるよう努めています。

また、県内の主要な公共図書館が参加した「公共図書館部会パネル展」への参加や、「早期英語教育研究 今井いきいき English」への絵本ブース展示などの試みを通じて、従来から取り組んでいる読書啓発や図書案内をより充実していけるように努めています。



学校図書館に導入されたシステム端末機器



教室での子どもたち自身による読書活動

ブックスタート

平成20年4月より、健康増進課が毎月2日間を充てて実施している1歳6ヵ月健診と連動する形で、ブックスタート事業を実施しています。21年3月末現在で、のべ24日間、のべ1,011名に対して、絵本を用いた「おはなし」や、絵本の紹介を行うことと併せて、「おつきさまこんばんは」「がたんごとんがたんごとん」「しろくまちゃんのホットケーキ」などの絵本をプレゼントしています。

団体貸出

平成20年4月～平成21年3月の12ヵ月間に、市立小学校の10校に対して、10,635冊の団体貸出をおこないました。また同期間内に、小学校以外の団体(各地域文庫、幼稚園、保育所を含む)に対しては10,019冊の団体貸出をおこないました。(全体合計20,654冊)

また、県立医科大学院内学級や市内の各地区公民館図書室への貸出についても、引き続き取り組んでいきます。

職場体験・社会見学・インターンシップや研修の受入など

平成20年10月～平成21年3月の12ヵ月に6市立中学校の全校の生徒計24名に職場体験学習をおこないました。また春期、秋期に分けて市立小学校9校の社会見学を受け入れています。市立学校以外にも、他市町村立小中学校の児童生徒の職場体験や社会見学の受入や、県立高校、県立高等養護学校の学生の研修や実習等の受入などもおこなっています。

さらに、学校教育との連携を図るため、市内に配属される市立学校の新任教諭に対して図書館見学や社会研修にも取り組んでいます。

おはなし会の開催

毎週土曜日の午後3時より、館内おはなし室にて、図書館児童班と「榎原おはなしの会」が隔週で絵本の読み聞かせをおこなっています。4月～3月の12ヵ月間に42回、のべ537人の幼児や児童の参加がありました。また、ブックスタート事業で播いた「種」を育成する立場から、毎週水曜日午前「赤ちゃん絵本」も開催しています。

夏に開催した「ちょっとこわいおはなし会」や、冬の「クリスマスおはなし会」などの季節行事にも引き続き取り組みます。

図書館ボランティア

現在、17名の方が図書館ボランティアの会の会員として、本の修繕をおこなう「修理班」と、本の読み聞かせをおこなう「おはなし班」にわかれて活動しています。平成20年4月～21年3月で、のべ187人、486時間の活動をおこないました。

平成20年度(平成20年4月1日～平成21年3月末)における橿原市子ども読書活動推進計画に関連の取組から、主なものを抜粋しました。

4月1日～5月末	畝傍中学「飛鳥川再生プロジェクト」パネル展	自然観察パネル展 共催図書館所蔵資料展示「水と人間、そして生き物たち」
4月24日、25日	橿原市ブックスタート事業開始	実施91名 以降毎月1歳半健診時に2日ずつ実施
4月26日	子ども図書館クイズ大会	「子ども読書の日」記念イベント 共催「橿原市子ども読書活動推進計画」策定パネル展
4月27日	手作り絵本教室	「子ども読書の日」記念イベント 講師 奈良教育大学教授 梶田氏 「手作り絵本の会」のみなさん
5月2日	金橋小学校社会見学	
5月9日	耳成小学校社会見学	
5月22日	「親と子のふれあい広場」	児童福祉課 絵本の紹介、読み聞かせ実演
5月29日	新沢小学校社会見学	
6月5日	香久山小学校社会見学	
6月10日	白檀北小学校社会見学	
6月17日	畝傍南小学校社会見学	
6月20日～7月18日	公立学校教科書展示	学校教育課
6月25日	橿原市PTA 連合会総会	橿原市子ども読書活動推進計画への協力要請
6月26日	家庭教育学級リーダー研修	社会教育課 講師 元川西町立図書館長 益田氏 関連図書資料の展示
6月26日	親と子のふれあい広場	児童福祉課 団体貸出50冊
7月2日～8月末	「夏休みに読んでほしい本」展 「追悼 さようなら 石井桃子さん」	蔵書資料の展示とミニパネル展 児童文学や子ども読書活動の先覚者であった石井さん関連の所蔵図書展示
7月9日	晩成小学校社会見学	
7月24日	橿原市立小中学校新任教諭研修会	学校教育課 子ども読書活動の中核施設の図書館見学会
7月29日	橿原市子ども読書活動推進計画 第1回推進会議	推進計画策定を踏まえて、今後の具体的取組についての推進体制の確認。
7月29日	推進会議発足記念講演会「橿原市子ども読書活動推進計画のめざすもの」	講師 元川西町立図書館長 益田氏
8月2日	親と子の平和のつどい	かしはらおはなしの会 企画政策課 絵本読み聞かせ 広島・長崎原爆忌などに関連した平和祈念、啓発など
8月7日～10日	橿原市立小学校新任教諭実務研修	学校教育や学校図書館との連携を視野に入れた初めての図書館での研修 金橋小学校 学校教育課
8月1日～9月末	所蔵資料展示「育児と読書」	出産や育児に関連した図書、ブックスタート関連の資料を展示
8月16日	夏休み企画「ちょっとこわいおはなし会」	朗読「みみなし芳一」 ストーリーテリング「おいてけぼり」 図書館児童班 初めての時間外開放(夜間)



小学校単位での社会見学

8月19日、20日	「親子手作り絵本教室」	講師 絵本作家 金尾氏
10月2日	科学絵本勉強会	かしはら文庫連絡会 講師 当館児童班リーダー 工藤
10月3日～(計5日)	ストーリーテリング講習会	図書館フェスティバル 講師 ストーリーテラー 吉田氏
10月21日	檀原市教育委員会指定早期英語教育研究会「今井 いきいき English」	図書館所蔵英語絵本の資料展示 資料紹介
10月25日	檀原探検隊「青空紙芝居」紙芝居の実演と大型絵本の読み聞かせ	生涯学習部連携イベント。「だいこんとにんじんとごぼう」他3作品を4サイクル開催 初めての屋外催事参加
10月25日、26日	ふれあいin新沢「図書展示ブース」	新沢地区公民館 団体貸出用図書の展示と貸出を実施
10月28日、29日	光陽中学職場体験	
11月1日	こどもフェスティバル	図書館フェスティバル催事 人形劇「きつねのまんま」他
11月5日～7日	大成中学職場体験	
11月9日	作家山本一力講演会「人生と読書」	少年時から熱心な図書館利用者であった直木賞作家の子育てと読書論 かしはら万葉ホール企画運営課
11月12日、13日	八木中学職場体験	
11月13日	檀原市図書館ボランティアの会総会	次年度以降の取組について
12月1日	檀原市PTA新聞特集記事「あなたの知っている本の世界は？」	檀原市PTA連合会 檀原市学校図書館教育研究会 檀原市子ども読書活動推進計画関連記事と読書紹介 市内幼小中世帯全戸配布（春期にも計画）
12月2日～7日	図書館パネル展「地域の図書館へようこ」奈良県図書館協会公共図書館部会	広陵町立図書館 県内14図書館が参加。こども読書活動推進計画関連の各取組をパネル展示
12月4日、5日	畝傍中学職場体験	
12月2日～2月13日	蔵書資料展示「季節の絵本 冬」	クリスマス関連の絵本を中心に、冬休みを控えた学童、幼児層に親しみやすい児童書を紹介。
12月9日～月末	「赤毛のアン」生誕100年記念 資料展示「ふたつの島のふたりの作家」	モンゴメリーとマクラウドの所蔵図書の展示とミニパネル展
12月20日	クリスマスおはなし会	季節感を取り入れたおはなし会 特別会
1月22日	檀原中学職場体験	
1月23日	真菅小学校社会見学	
1月27日～29日	白檀中学職場体験	
1月28日～29日	榛生昇陽高等学校インターンシップ	職場体験と研修に3名が参加。
2月7日	檀原キッズランド	生涯学習部連携イベント 大型絵本の読み聞かせ等
3月15日	全国読み聞かせリレーション	全国子ども会連合会 社会教育課
3月17日	第2回檀原市子ども読書活動推進会議	
3月29日	檀原文庫まつり	檀原文庫連絡会 人形劇、絵本展示などの市内各文庫による連携催事

檜原市立図書館

〒634-0075
檜原市小房町11-5

TEL:
0744-29-2121

FAX:
0744-21-1011

http:
[//www.ksh-lib.jp/](http://www.ksh-lib.jp/)

編集後記

ひとつの別れ インターン

寒の戻りで足踏みしていた桜だったが、ようやく盛りを迎えた。出勤時、図書館近くの飛鳥川の堤を歩くと、昨夜の雨で濡れた路面に、もったいない程の花びらを散らせていた。▼めまぐるしく変化するのは風物や気候だけではない。4月から、わたしたちの職場にも新しい仲間が加わった。高等養護学校を今春卒業したY君は、これからの1年を臨時職員として働く。図書館の仕事も、働くことも初めての事。不安や戸惑いがあるだろう。▼ちょうど1年前、図書館は同じようにT君を受け入れた。知的障がい者を職場の仲間とすることには、わたしたちの側にも危惧があった。だが、実際にやってきたT君の素朴で明るい性格が、直ぐにそれを払拭してくれた。地道な単純作業が多い役割にも、誠実に取り組んでくれた。▼1年の雇用期間を終了して、3月の末にT君は図書館を去った。今頃は、職業訓練校で新しい一歩を踏み出したことだろう。T君やY君が歩む道のりは、「障がい者との共働」という課題となって、わたしたちに様々なことを問いかけてくる。▼「花發多風雨（花ひらけば風雨多く） 人生足離別（人生離別足）」……于武陵。理念と現実の狭間で、わたしたちは出会いと別れを繰り返す。その試行の果てにしか、進展は訪れないのかもしれない。T君の前途に、幸多からんことを願っている。

お知らせ その他

インターネットを活用した新サービスを始めました

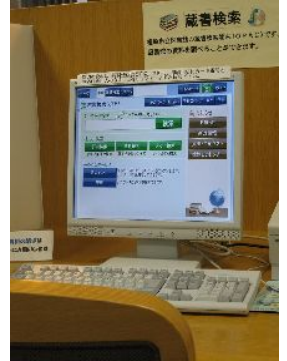
図書館システムを最新バージョンに更新したことに伴い、これまでになかった利便性の高いサービスをご利用いただけるようになりました。

- ① パソコンや携帯電話から、ご自身の貸出状況や予約状況が確認できます。
- ② パソコンや携帯電話から、貸出中の圖書の予約ができます。在館している図書、または視聴覚資料の予約はできません。
(ただし、予約は市内在住の方に限ります)

◆ご利用方法について

檜原市立図書館ホームページにアクセスして、ユーザー登録を行ってください。
(詳細はホームページをご覧ください)

お手続きはこちらから <http://www.ksh-lib.jp/>



最新の図書館運用ソフトに対応した、図書検索システム端末機器。

4月23日は「子ども読書の日」 親子で楽しむおはなし会

檜原文庫連絡会・檜原おはなしの会・図書館が共催しておこないます。

日時 平成21年4月25日(土)
13:30～16:00
場所 中央公民館2F第一研修室

対象 第1部 3歳～5歳向き
13:30～14:10

第2部 小学1、2年生向き
14:20～15:00

第3部 小学3、4年生向き
15:10～15:50

ロビーでは、赤ちゃんも参加できるフリースペースを設けて、「読み聞かせ」を同時開催します。お気軽にご参加ください。

本と触れ合う

「昭和58年の開設当初から、文庫の活動に関わってきました。私も来月で80歳。当時小学生だった娘と同じ年齢層の子どもたちが訪ねて来てくれることを、毎週土曜日の4時から5時、中曽司南町集会所で心待ちにしています」

現在展示中です

資料展示①

「春の絵本」

期間 5月末まで
場所 1F 絵本展示コーナー

資料展示②

「うららかな春 SFはいかが？」

星新一、レイ・ブラッドベリを中心に、隠れた名作を紹介します。
期間 4月末まで(予定)
場所 2F 展示コーナー

No
Image

作品展示

「新選 名著復刻全集 近代文学館」

漱石の「こころ」や話題の「蟹工船」など、初版当時の姿を再現しています。
期間 5月末まで
場所 2F 展示コーナー